

IDCJ 評価部主催  
「第 23 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ」  
受講生アンケート結果  
(2020/8/3, 4, 6)

1. スタンダードコースでは以下のトピックを学びました。それぞれに関して、満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

「ヒストグラム・平均値・中央値・標準偏差」

- わかりやすかったです。
- 基本的な考え方がよく理解できました。
- それぞれの計算方法や意味を体感で覚えることができ、大変満足です。体を使った SE の説明もたいへん分かりやすかったです。

「t 検定」(事前・事後の t 検定、2 群の t 検定)

- わかりやすかったです。
- 実体験に基づく失敗談・事例はとても参考になりました。これまでアンケート結果に統計的な検定を行うことがなかったため、使ってみたいと思いました。使い方もよく理解できました。

比率の検定

- わかりやすかったです。

「回帰分析」(単回帰・重回帰)

- わかりやすかったです。
- 手計算したことにより、理解が進みました。
- 手計算により、各係数の意味がよくわかりました。分析の限界(未来の予測に弱い)という点もわかり、よく考えて変数の選択や解釈をする必要があることに気づきました。

構造方程式モデリング (SEM)

- わかりやすかったです。
- 標準化係数が使いやすく感じました。

スタンダードコースの全体的なコメント

- 先に進むにつれ、何を測っているのかがイメージしづらくなってしまったので(本人の基礎能力が大きく影響しているが)、それぞれの分析方法に関する大まかなイ

メージを掴めるような絵（イメージ図）のようなものを、可能であれば、ぜひお願いしたいです！（講師注：了解です。いろいろな手法を2日間で身に着けるという内容なので、その手法がどのように発展していくのかの一覧図を作成したいと思います。）

2. 応用コースでは以下のトピックを学びました。それぞれに関して、満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

#### 階層線形モデル（HLM）

- 実用的で学ぶことが多かったです。
- イントロ、中級、上級統計を学んだ後に学習するものということで、とても理解したとは言えないが、今後の参考にできる情報をいただいた。

#### 最新分析手法（DID、PSM、IV）

- 聞いていくうちに（少しずつ振り返りつつ）体験的に手法を学べてよかった。
- 実用的で学ぶことが多かったです。

3. その他、ご自由にコメントやご要望をご記載ください。

- ありがとうございます。
- 理論と実践（手計算）のバランスがよく、集中して取り組みました。また、佐々木さんの実体験のお話はとてもおもしろく、参考になりました。
- これまで論文の統計分析結果の表は素通りしていましたが、これからはじっくり読んでみたいと思うようになりました。
- 新しい世界をみせていただきました。どのように成果を「見える化」するかを考える上での大切な視点をいただきました。

以上